

## あおぞら会議について

令和3年11月26日（金）に開催されました「あおぞら会議」の概要は、次のとおりです。

1 日時 令和3年11月26日（金） 午後6時00分から同7時30分まで

2 場所 御船町商工会2階

3 参加者

御船町商工会：松本勝利会長、川口重徳副会長、吉田忠敬副会長、吉田知広理事、本多 将理事、藤本直樹理事、渡邊雄志理事

御船町議会：池田議長、中城副議長、岩永議員、福本議員、藤川議員、田上忍議員、福永議員

※町議会副議長及び産業厚生常任委員会委員

4 会議次第

- (1) 開会（中城副議長）
- (2) 議長挨拶（池田議長）
- (3) 商工会長挨拶（松本勝利会長）
- (4) 意見交換（進行：岩永議員）
- (5) 閉会（中城副議長）

5 意見交換について

まず、商工会から事前に提出されていた質問については、進行役から指名を受けた各議員が簡潔に答弁するよう努め、できる限り速やかな進行を行って、商工会から提出されていた要望事項に関する意見交換に十分な時間を確保するよう配慮した。概要は以下のとおりである。

(1) 事前質問に対する回答

○質問1

商工会：町議は日頃どのような仕事をしているのか、議員の役割とは。

**議会**：冊子「議会の概要」を基にして、議会の構成（定数、議員名）、議員報酬、議会の権限等について概略を説明。町民の代表として町民皆さんの声を町政に反映させるため、安心・安全なまちづくり等々のため活発に議論し合い、議会に与えられた権限を使って仕事をしていることを説明した。

○質問 2

**商工会**：都市計画マスタープランや町総合計画について。

**議会**：都市計画地域にどのように道路を作るのか、どういう建物を作るのか、商業化するのか、農地にするのかなど、大まかな基本計画を定めているのが都市計画マスタープランである。

○質問 3

**商工会**：コストコがオープンした。今後の周辺開発や企業誘致の状況は。

**議会**：コストコが令和3年4月にオープンしたが、もともと周辺地域は農業振興地域だ。一部地域だけ準工業地域に用途変更しており、小野建（株）が7月に操業開始し、日の出（株）も現在建築を進めている。

周辺地域は第1種農地であり、県の許可が無い限り開発整備ができない。小池高山インターチェンジ周辺は、熊本交通運輸（株）の物流拠点として造成工事が進んでいる。木倉西往還地区では、複合型宿泊施設が令和4年の夏の開業を目途に造成工事を行っている。

○質問 4

**商工会**：町民グラウンドの建設予定地は。

**議会**：いまのところ、議会には建設予定の情報がない。

○質問 5

**商工会**：町内のインターネット環境はBBIQのみで通信容量が低く、工事を数か月待たされたり、工事費も高額である。今後企業を誘致する際に障害にならないか懸念する声がある。

**議会**：現在、町は公設民営方式で運営しているが、民間移行の手続きを進めており、事業者はQTnetに決定している。令和5年4月1日の移行を予定している。民間移行により、工事期間や加入金額は他町村と同じような状

況になる。

○質問1～5の回答に伴う追加質問並びに意見交換

**商工会**：都市計画マスタープランはどうやってできるのか。

**議会**：令和2年3月に改訂をおこなっている。公聴会やアンケートも実施された。町民の方々に構成する都市計画審議会にて審議を行いながら計画が作成された。ちなみに御船町の面積の約5分の1が都市計画区域となっている。

**商工会**：町全体の町づくりの方向性、何に力をいれているのか。

**議会**：コストコ周辺地域は準工業地と農振地域に分かれていて、将来的に商業地にできるのかなど議会の中でもたびたび出ている。町づくりの方向性については総合計画にも掲載されているので確認していただきたい。

**商工会**：コストコ周辺が開発されているが、町の中がおざなりにならないようにしてもらいたい。いかに町側に呼び込めるかについて考えていかなければならない。

**議会**：議会でもその件については再三出ている。レシートラリー等、なんとかして呼び込もうと、執行部もいろいろな計画をされている。地元の方からもどんどんアイデアを出してもらいたい。

**商工会**：コストコという大企業が進出してきているが、例えば嘉島町のイオンモールは夏祭り等いろんなことを地域密着型でやられている。コストコも同じように地域に密着した関係性を築いていただけたらと思う。

(2) 商工会から事前提出の要望事項について（意見交換）

**商工会**：小規模企業振興に関する条例について、商工会としては地域の小規模事業者の支援策の一貫性や継続性を確保するためにも条例の制定をお願いしたい。新規事業者が開業されたときの支援、事業継続するための支援等の窓口が無い。例えば益城町は経営発達支援計画に伴う補助金がある。合志市では融資の利子補給、中小企業大学校等の受講料補助、講師謝金。菊池市では創業時の融資新設、創業の補助金がある。

**議会**：議会でもそのような質問はされている。検討は必要ですよという所で終わっている。他に、空き家バンクを利用して新規事業をする際は補助制度があり、そういうのを利用してもらう方法もある。

**商工会**：町内事業所へ従業員が就職した際の祝金、事業所防犯カメラ設置の助成金、従業員がコロナ感染して従業員不足から人材派遣会社を利用した際の人件費補助、最低賃金の増加に伴う事業者負担軽減策、事業者の資金繰り支援としてコロナの追加融資及び利子補給、商工会館の防災機能強化として改装費補助や備蓄に対する補助や火災保険・地震保険等の補助、集団企業説明会の実施、青年部の人材育成費助成と支援策、青年部員への研修費用助成などの支援を要望する。

**議会**：議会には予算の立案権は無い。予算に対し少なくしなさい、多くしなさい、やめなさいということは出来る。今日皆さんから出た意見をきちんと町に伝えていき町政に反映できるような形で提案、提言をしていきたい。

**商工会**：商工感謝フェアを行い元気玉という花火をあげることができた。町の予算に頼らず行なったがこんなに大変だということが実感できた。協賛だけで行なったが予算的に大変厳しかった。

**議会**：元気玉は会場にいた方が涙を流されていた。すごかったねという声があった。

○ 会議の様子

